

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		放課後等デイサービス くるみ		公表日		令和 7年 12月 3日	
		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	<input type="radio"/>		スペースは十分にあり、活動内容によって場所を変えて取り組むように工夫している。		
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	<input type="radio"/>		規定の配置以上の職員を配置し支援を行っている。		
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	<input type="radio"/>		動線を考え柵の配置を行い、玄関にはスロープ、施設内には段差は無くバリアフリー化された環境である。玄関周りの段差については必要に応じて言葉掛している。		
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	<input type="radio"/>		児童が帰宅した後必ず清掃を行い、定期的にマットの洗浄も行う等、清潔な環境で支援を行っている。定期的に安全点検も実施している。		
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	<input type="radio"/>		必要に応じて個別で部屋を使用し、児童の状況や状態に応じた対応を行うようになっている。		
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	<input type="radio"/>		全職員参加のもと毎月事業所会議で業務改善について話し合い、必要に応じて朝礼や終礼時に支援の見直しを行う事が出来ている。		
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	<input type="radio"/>		アンケート結果について集計し会議の場で共有。その他意見についても都度共有を行い業務改善に繋げている。		
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	<input type="radio"/>		アンケート、セルフチェックを行い意見を会議で共有し業務改善を行っている。		
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	<input type="radio"/>		必要に応じて第三者に意見を求め、意見を業務改善につなげるよう共有している。		
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	<input type="radio"/>		外部研修や毎月職員研修を実施し資質向上に努めている。		
適切な支援の提	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	<input type="radio"/>		支援プログラムの作成を行い、HPで公開している。今後、必要に応じて見直しも行っていく。		
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	<input type="radio"/>		保護者に様子を伺い、アセスメントし個別支援計画案の作成を行っている。また原案完成後、職員間で共有し計画内容について十分に話し合っ計画作成を行っている。		
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	<input type="radio"/>		児童発達支援管理責任者を含めた職員間で共有し、個別支援会議を開催し内容について検討し計画作成を行っている。		
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	<input type="radio"/>		都度共有し、計画に沿った統一された支援を実施するよう努めている。		
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	<input type="radio"/>		個別支援記録、朝礼、終礼、今日の出来事を記録し共有し確認している。		
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	<input type="radio"/>		都度、保護者と話し合いを行い、支援についてガイドラインの項目を踏まえた上で本人にとって必要な項目について検討し設定している。		
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	<input type="radio"/>		職員間で話し合っ立案している。		
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	<input type="radio"/>		職員間で分担し企画しており、季節のものや児童が興味を持っている物を取り入れながら固定化されないよう工夫し実施している。		

供	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	<input type="radio"/>		保護者または関係機関からの意見を貰い、自宅の様子、事業所での様子を踏まえて計画を作成し、支援の実施を行っている。	
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	<input type="radio"/>		勤務表、週間表で役割分担について記載し、朝礼時に児童の様子について、支援について、役割分担についてなど業務に関する内容の確認を必ずおこなっている。	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	<input type="radio"/>		終礼時に1日の振り返りを行い、出来事や様子等について職員間で共有している。	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	<input type="radio"/>		朝礼、終礼の申し送りについて記録、個別支援記録、今日の出来事など記録に残し、都度支援について改善に向け検討を行っている。	
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	<input type="radio"/>		1～6か月の定めた期間内にモニタリングを行い、企画の見直しをしている。	
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ支援を行っているか。	<input type="radio"/>		4つの基本活動（自立支援、日常生活の充実のための活動、創作活動、地域交流の機会の提供）を組み合わせながら支援を行うよう、活動内容を考えて組んでいる。	
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	<input type="radio"/>		定期健診、受診同行を行い情報共有をしている。検診時には保健師に情報提供もしている。	
関係機関や保護者との連携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	<input type="radio"/>		管理者、児童発達支援管理責任者が参加している。	
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	<input type="radio"/>		定期健診、受診同行を行い情報共有をしている。検診時には保健師に情報提供もしている。	
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	<input type="radio"/>		月間で下校予定表を貰い、行事や下校時間の把握を行っている。必要に応じ学校または保護者に確認を行いながら適切に行っている。	
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	<input type="radio"/>		保育園に見学に行き本人の様子を見せてもらう等行いながら情報収集をしている。	
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	<input type="radio"/>		口頭、書面で本人についての情報提供を行っている。	
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	<input type="radio"/>		助言を受ける機会は今までないが、連絡を取る等繋がりはあり、連携は取りやすい状態である。	
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	<input type="radio"/>		活動として招待する事や招かれるような内容の取り組みはないが、公園に行く事や公共施設に行く事で関われる機会は設ける事が出来る。	
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	<input type="radio"/>		子ども部会、連絡会議に参加している。	
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	<input type="radio"/>		送迎時、連絡帳、状況に応じ電話連絡を行う事や定期的な面談時に情報共有を行いながら課題に対する意見共有を行っている。	
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	<input type="radio"/>		送迎時、連絡帳、状況に応じ電話連絡を行う事や定期的な面談時に情報共有を行いながら情報共有を行い、対応方法についての提案もしている。研修の取り入れは行った事が無い。	
	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	<input type="radio"/>		利用契約時に紙面で確認を行いながら丁寧な説明を心掛け実施している。	
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	<input type="radio"/>		意向について確認を行いながらアセスメントを実施している。	
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	<input type="radio"/>		個別支援計画作成後、保護者に内容の説明を行い同意を得ている。	
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	<input type="radio"/>		都度、相談の受け入れをおこなっており、迅速に対応出来るよう心掛け助言や支援を行っている。また、年に1度面談の機会も設けている。	

保護者への説明等	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	○		年に1度保護者会の実施。各行事で保護者同士が交流出来るようグループでの取り組みを行う等工夫しながら実施している。 運動会では兄弟も参加出来るように誘い掛けもやっている。	
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	○		常に相談や申し入れの受付は行っており、あった場合には迅速かつ適切に対応するよう心がけ、内容について検討し対応している。	
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	○		毎月、くろみ通信を発行し事業所での様子を知れるように発信している。今後、ホームページで保護者用ページを設けて、暗証番号を設定し公開、発信していく予定となっている。	
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	○		施錠ロッカーを使用。事務所出入り口も施錠。施設のセキュリティも作動させてから退勤しており、個人情報への取り扱いには十分気を付けている。	
	44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	○		各家庭、一人ひとりに合わせて情報の伝達を行うようにしている。	
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	○		夏祭りにはキッチンカーを招待することや獅子舞観覧等、行事を行う際には近隣住民の観覧も受け入れているおり、開かれた事業運営を行っている。	
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	○		利用契約時に説明を行っており、定期的に訓練も実施。年に1度消防職員に協力してもらい防災訓練も実施している。	
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	○		策定し訓練を行っている。	
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	○		契約時に既往歴等について確認している。服薬や予防接種、状況について都度確認を行っている。	
	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	○		食物アレルギーがある児童については、契約時やその都度状況に詳細を確認し、指示書がある場合には指示書のコピーを保護者に確認し提出して貰い、調理場職員も含め情報共有を行って対応している。	
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	○		研修、訓練を実施し安全管理を行いながら支援を行っている。	
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	○		利用契約時に説明している。	
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	○		毎日、今日の出来事としてヒヤリハットについて共有を行う時間を設け、話し合っている。	
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	○		虐待研修を毎年実施している。	
54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	○		身体拘束について研修を受け、必要であると判断した場合には事前に同意書を取る、細かな記録を取る等説明を受け理解出来ている。必要な児童はおらず、現段階で計画に記載している児童はいない。		